

〈やりがいを感じた時は〉

参加する人が沢山で良い活動だと感じていました。おかげで私の人生が輝いたようにも感じています。自分達も楽しくゲームができましたし、会員の皆さんの笑顔と元気な様子を見て、「やってよかったな」と感じました。

また、会員の方がお宅で採れた野菜等を持ってきてくれたり、町で偶然、出会った時にお礼を言ってくれたり、活動していなければ経験しなかった、嬉しい出来事もありました。

〈大変だと感じた時は〉

「細かい作業や難しいことはできないから……」と、敬遠される方もいらっしゃるのですが、毎回のメニューの選定には気を遣いました。



コサージュづくり (H29.2.16)

サポーター会議での計画立案と前日の準備には時間が掛かりましたね。屋外での活動は、天候の心配をする必要があったり、急遽欠席をされた方のお弁当対応があったりといったところが少し大変でした。

〈ひだまりの会 が休止に至った理由は〉

コロナ禍により活動機会数や参加者数が想定より少なくなったことが大きな理由です。デイサービス等の介護施設の充実により、「孤独な高齢者を減らす」という当初の目的がある程度達成できたと感じたことも理由の一つです。ただ、解散する訳ではないので、充電期間をもらってまた再開できたらと思っています。



DVD鑑賞 (R3.2.10)



手品とゲーム (R3.11.16)

〈高齢者福祉に関する市への要望は〉

- ・病院へ行くにしても、集合場所に行くにしても、利用者目線の移動手段を考えて頂きたいです。高齢者への交通手段の提供が必要です。また、高齢者が徒歩でも移動が可能なエリアへ、くつろぎの場や、高齢者と学生、児童、幼児との交流の場もあると嬉しいです。
- ・高齢者に確実に伝えることができる情報発信も考えて頂けたらと思います。

取材へのご協力をありがとうございました。
「ひだまりの会」の運営が再開される日が来る事をお祈り申し上げます。